平成２６年度事業報告

1 あおもり NPO プラットフォーム構想の具体化

「あおもり NPO プラットフォーム構想」は、東奥日報社・プランニングネットワーク東北・あおもり NPO サポートセンターが中心となり、県内外の市民活動団体 や企業等と穏やかなネットワークを構築し、情報の共有を行うとともに、事業の協力を行いながら、自立した市民社会を構築することを目指し始まりました。

（1）今年度は、以下の NPO 法人及び団体とネットワークを構築し、活動サポートや交流を行いました。

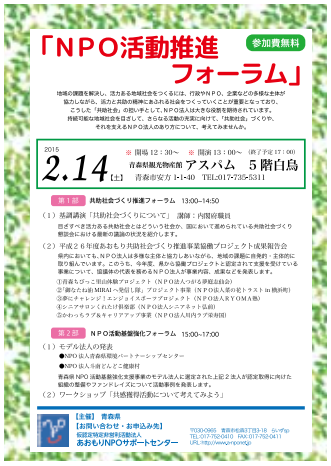
- サンネット青森
- 青森県環境パートナーシップセンター
- 地域センターあおもり
- tecoLLC
- 弘前こどもコミュニティ・ぴーぷる
- IT 事業センターはちのへ
- アートコアあおもり
- アート NPO リンク
- ふうあの会
- ごしょがわら恵鈴会
- 日々木の森
- レスパイトハウス WA
- アニマルサポート青森
- 青い森地域創造基金
- あおもり男女共同参画をすすめる会
- どあどあラウンド
- 十和田 NPO 子どもセンター・ハピたの
- 斗南どんどこ健康村
- むつ下北子育て支援ネットワークひろば
- 夢
- あおもりラジオくらぶ
- プランニングネットワーク東北
- NPO サポートセンター
- 日本 NPO センター
- シーズ・市民活動を支える制度をつくる会
- 大阪ボランティア協会
- 会計基準協議会
- ふくおか NPO センター
- 日専連ホールディングス
- ういむい未来の里協議会 CSO
- 青森朝日放送
- 青森放送
- 青森テレビ
- 青森銀行
- みちのく銀行

2 行政との協働

行政からの事業受託を通じて、行政との協働を進めました。

相手先	事　業　名	内　容	備　考
青森県	26 年度 NPO 活動基盤強化支援事業委託業務	市民の共感、信頼を得る認定 NPO 法人の育成を目的とした支援事業を行いました。	委託事業：青森県

NPO 活動基盤強化支援事業
成果発表フォーラムチラシ



3 企業との協働

(1) （協）日専連ホールディングスとの協働による、「NPO 応援団カード」（クレジットカードでの買い物の額の一定割合を指定した NPO に寄付できる）の普及に努めました。

登録 NPO：42 団体

ANPOS への寄付金 52544 円

(2) 損保ジャパン、日本 NPO センター、ういむい未来の里 CSO と協働し、王余魚沢倶楽部の森で希少生物の保護プロジェクト SAVE JAPAN プロジェクトに参加しました。

4 その他

4－1　普及啓発

NPO 法人会計基準及び認定 NPO 法人制度の普及に努めました。

4－2　情報収集および発信

全国の NPO 法人等との連絡会議に出席するとともに、それらの情報をホームページで発信しました。

ホームページや SNS を活用した情報発信に努めました。

4－3　NPO、一般社団法人設立・運営

NPO、一般社団・財団法人の設立相談・運営相談を行いました。 ミッションとゴールの確定、事業計画の作成、定款その他提出書類の作成、登記作業、事業運営などを支援しました。

法人設立・運営支援

●一般社団法人エコねっと未来設立支援

●どんどこ健康村及び環境パートナーシップセンター定款変更等支援

団体及び個人	1 ヶ月平均	2件以上
電話相談問い合わせ	1 ヶ月平均	200 件以上
郵便・FAX・DM	1 ヶ月平均	200 件
メール	1 ヶ月平均	600 件以上

4－4　調査研究・政策提言

NPO 法人会計基準協議会に参加し、会計基準の普及に努めました。
全国の NPO 団体と NPO 法改正や現在認定 NPO 法人の税制優遇等についての議論を深め、改正を求める要望書を内閣府及び自民党に提出しました。
市民活動の協働に関する全国調査で青森県及び青森市の調査を行いました。

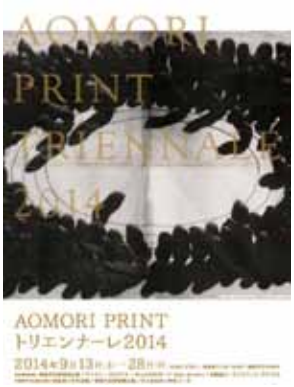
4－5　労働保険事業組合事業

労働保険事業組合としての業務を行うとともに、NPO 法人、地域中小企業の労働保険への加入を働きかけをしました。

4－6　その他の自主事業

事　業　名	内　容	備　考
AOMORI PRINT トリエンナーレ 2014 実行委員会事務局	AOMORI PRINT トリエンナーレ 2014 実行委員会事務局業務を行いました。	
廃校活用プロジェクト運営	今年は、カフェを土日祝日、有志によるボランティアで営業しました。 9 月 13 日～ 28 日 AOMORI PRINT トリエンナーレ 2014 の企画制作公募入賞作品《ねぶたに使われた紙を漉き返し、川を拓取りする》（滝澤徹也）を、王余魚沢小学校プールに展示しました。 全国藍染工房展は、10 月 17 日から 20 日の日程で行いました。 小学生を対象とした英会話ワークショップ「Fun! Fun! English workshop in Kareizawa」を開催しました。	
まわしよみ新聞	大阪より講師を招聘し、「まわしよみ新聞＠青森」ワークショップを開催しました。	助成事業：地域づくり活動団体支援事業

AOMORI PRINT トリエンナーレ 2014 ポスター



王余魚沢倶楽部の活動の様子

第 7 回全国藍染め工房展のポスター

まわしよみ新聞の様子

あおもりNPOサポートセンターの活動がメディアに取り上げられました。

東奥日報 2014年（平成26年）5月12日 月曜日 (6)

9月にAOMORI PRINTトリエンナーレ

ジャンル広げ民間主体に

東奥日報 2014年（平成26年）9月20日

街が、自然がアートに

市内各地で「PRINTトリエンナーレ」

東奥日報 2014年（平成26年）10月18日 土曜日 (16)

◆全国藍染め工房展 愛媛、大阪などの8工房が衣類やバッグ、傘など染めの雑貨約800点を展示販売。本県から工房が参加している。18日は午後1時から作家のギャラリートーク、同5時（いずれも無料）。

あおもりNPOサポートセンターが主催し、「さぁ、おいでCHICK」今年で7回目。宮城や大阪などの8工房による染めの工房が参加している。20日まで、青森市浜岡の王余魚沢倶楽部で展示販売。本県から工房が参加している。18日は午後1時から作家のギャラリートーク、同5時（いずれも無料）。

青森 PRINTトリエンナーレ

きょう開幕 関連催し多彩

東奥日報 2015年（平成27年）2月8日 日曜日 第4社会 (18)

志功大賞に安齋さん（東京）

AOMORI PRINTトリエンナーレ

みち銀賞は舘田さん（弘前大）

毎日新聞 23 青森 2015年（平成27年）2月16日（月）

記事切り抜き壁新聞

青森 「まわしよみ」に20人

NIE

東奥日報 2015年（平成27年）2月16日 月曜日

新聞読んで交流深め

20人がワークショップ

切り抜いた記事をもとに、オリジナルの壁新聞を作る参加者たち

まわしよみ新聞 楽しもう

15日、青森でワークショップ

講師に発案者 陸奥さん

長野市の信濃毎日新聞社で開かれた長野県NIE研究会で実践するまわしよみ新聞ワークショップの講師を務めた陸奥實さん（写真提供）＝31日、同社提供

Newspaper in Education

４－７　交流（含む講座・セミナーの企画運営、プログラムの提供、講師派遣）

「あおもり NPO プラットフォーム」の活動をとおし、他の団体との交流を図るとともに、県内外を問わず、他団体及び企業との情報の交換を進めました。

以下の事業、プロジェクト、フォーラム、セミナー、委員会等に参画しました。

●社会的責任向上のための NPO/NGO ネットワーク
●全国 NPO 法人 CEO 会議
●会計基準協議会
● SAVE JAPAN プロジェクト
●市民ファンド推進連絡会
●三沢市　まち・きらきらセミナー講師
●十和田市小中学校の家庭応援事業講師
●企業メセナ協議会
●青森県総合計画審議会委員
●社会福祉法人抱民舎理事長
●青森県内の男女共同参画広域ネットワーク設立についての講師
●（復興支援）こども☆ひかりプロジェクト・アドバイザー
●ヒロロスクエアコミュニケーションゾーン運営協議会参加団体
●アピオあおもり運営委員会委員
●弘前市内小学校評議員
●全国 CEO 会議
●会計基準協議会
● NPO のための ICT 支援者ネットワーク
●青森 IT ギルド協議会
●青森市アートで On 実行委員会
●青森市 AOMORI PRINT トリエンナーレ 2014 実行委員会
●青森県生涯学習審議会
●公民館活性化事業プラン選出委員会
●青森市寿大学・寿大学院・女性大学・女性大学院講師
●平川市文化協会会員研修講師
●青い森地域創造協議会
●百石町展示館館長
● Co-op 青森理事
●あおもり市民百人委員公聴会委員

4－8　総務・労務関係

（1）2015年4月30日現在の会員数は以下の通りです。会員のプライバシーを守るために、名簿の管理を厳重に行いました。
正会員…個人35人、準会員…個人8人
（2）定例総会を開催しました（5/31）
（3）理事会を開催しました（5/31　10/26）
（4）社労士に労働保険等の業務を外注し、事務作業の軽減化を図りました。

4－9　会計関係

(1) 会計処理を容易かつ迅速に行うため、コンピュータ処理を行いました。

(2) 経理の透明性を図り円滑に事業を行うために、事業会計については各事業の会計担当を決め、処理を行いました。また、税理士に経理業務を外注し、一層の透明性に努めました。

4－10 社会的責任（SR）への取組

社会的責任への取り組みとして以下のことに取り組みました。
1，組織統治
コンプライアンス規程の明文化等 ---------- 規定を遵守しました
2，人権
労働における基本的原則・権利等 ---------- 遵守いたしました
3，環境
持続可能な資源の使用等 ---------- 節電等に努めました
4，公正な事業慣行
SR調達、知的所有権の尊重等
5，消費者課題
根拠の開示、使途の開示等
6，コミュニティ参画・開発
雇用創出・建興・社会的責任等

平成26年度会計報告

- 活動計算書
- 貸借対照表
- 財務諸表の注記
- 財産目録
- 監査報告書